

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

- 黙祷 詩篇 29:1-3…………… 御言葉に耳を傾け心を主に向けましょう。
- \*賛美 …………… 25番
- \*交読文 …………… 1番
- \*使徒信条 …………… 会衆一同
- \*頌栄 …………… 174番
- 礼拝のための祈り ……… 1部:渡辺和歌子 働き人 2部:小林美之 働き人
- 賛美 …………… 344番
- メッセージ …………… 神に栄光と感謝を捧げない人の行き着く先(ローマ 1:16-21)
- 御言葉を適用する祈り .. 会衆一同
- 賛美 …………… 388番
- 献金感謝の祈り ……… パスター
- 報告 ……………
- \*主の祈り …………… 会衆一同
- \*祝祷 …………… パスター

天声教会は

- ・御言葉なる主の御声を忠実に聞く教会。(ヨハネ 1:1、マタイ 3:17、17:5)
- ・主の御言葉を心で信じて義に至る教会。(ローマ 10:10)
- ・全能なる主の御言葉を口で告白し、救いに至る教会。(ローマ 10:10)
- ・受けた恵みを愛と忍耐をもって実践する教会。(テサロニケ 3:5)

祝福の御言葉(下線にご自身のお名前を入れて宣言して下さい)

神の子\_\_\_よ、主に帰せよ、栄光と力とを主に帰せよ。み名の栄光を主に帰せよ、聖なる装いをもって主を拝め。主のみ声は水の上にあり、栄光の神は雷をとどろかせ、主は大水の上におられる。主のみ声は力があり、主のみ声は威厳がある。主のみ声は香柏を折り砕き、主はレバノンの香柏を折り砕かれる。主は\_\_\_を子牛のように踊らせ、\_\_\_を若い野牛のように踊らされる。

主のみ声は炎をひらめかす。主のみ声は荒野を震わせ、主はカデシの荒野を震わされる。主のみ声はかしの木を巻きあげ、また林を裸にする。その宮で、すべてのものは呼ばわって言う、「栄光」と。主は洪水の上に座し、主はみくらに座して、とこしえに王であらせられる。主は\_\_\_に力を与え、平安をもって\_\_\_を祝福されるであろう。(詩篇29篇)

\_\_\_は福音を恥としない。それは、ユダヤ人をはじめ、ギリシヤ人にも、すべて信じる者に、救を得させる神の力である。(ローマ 1:16)

パウロはローマ書の最初で、クリスチャンが持つべき信仰の重要な定義づけをした。すなわち信仰(πισティス)は「所有する事(エック)」によって始まり、信仰の目的地を「目指して(エイス)」、歩み続ける事である。そういうわけで「義人」とは、イエス様(御言葉)を信じた瞬間から、その信仰を「所有し続け」ながら生きる人の事で、信仰の目的地である天国に向かって歩み続けて行く状態にある人が「義人」であった。パウロはその定義を宣言した直後、「神の怒り」がどのような人に降されるかを、細かく説明し始める。どんな人に神の怒りが降されるか。21節に記されている。『神を知りながら神としてあがめず、感謝もしない人』で、彼らは「①かえって」その「②思い」は「③むなしくなり」、その「④無知な」心は「⑤暗くなった」。

- ①「かえって」のギリシア語はアツラ、「反して」の意味もある。神を知れば知る程、神をあがめ感謝する以外に無いはずなのに、それが全く沸き起こらず、逆にその人からは、主に対して失礼な態度しか出てこない。
- ②「思い」はディアロギスモス、ロギスモスは計算する(ロギア)または言葉(ロゴス)の意味があり、ディアは前置詞で「行ったり来たり」、すなわち「どっちつかず」で、彼らは、御言葉も、計算も、どっちつかずなのだ。
- ③「むなしくなり」はマタイオーすなわち「愚かになる」「悪辣になる」の意味の動詞の不定過去(アオリスト)受動態である。それはすなわち、その状態が化石化され、改善の余地が無くなってしまった状態である。つまり、神を知りつつも神をあがめないでい続けるなら、また、神に良くしていただいているのに反し、感謝しない事を続けているなら、やがて考え方が愚かで悪辣となり、悪い事で匠に、狡猾になって行き、どんなに計算しても、どんなに考えても、悪い方へ向かうもので、改善の余地が無いまでになってしまうのだ。また、④「無知な」はアスネトス、これは「スネトス(賢い、聡明な、理解力のある)の真逆」の性質である。
- ⑤「暗くなった」はスコティゾー、闇にする、見えなくするという意味もある動詞で、ここも不定過去受動態が用いられているので、目が暗い状態・闇の状態が、化石化され、改善の余地が無くなってしまったのだ。神に栄光を返さずにいる人は、自分で賢いと思っはいても良心が退化してしまっており、知性が無く、愚かで、墮落した状態にずっと繋がりが続け、闇に惹かれ続けて行き、やがて、大きな事故を起こしてしまう。

「栄光を返す」のヘブライ語は「カバド」で、良い意味で用いられる場合は「栄光を捧げる、あがめる、尊ぶ」の意味があり、悪い方で用いられる場合は「頑な・強情になる、(罪や災いが)重くなる」の意味になる。サムエル記に登場する祭司エリは、主よりも自分の息子達のほうを重んじ(カバド)、主に捧げる捧げ物を軽んじた。彼の息子・ホフニとピネハスは、神の民が主に捧げるものを横取りし、自分の私腹を肥やしていた。それで主は言われた。「わたしはわたしを尊ぶ(カバド)者を尊び(カバド)、蔑む者は軽んじる」と。(1サムエル記 2:29-30) 後にエリは、神の箱が敵に奪われた事を聞いた時、あおむけに倒れ首を折って死んだ。からだが重かった(カバド)からである。(1サムエル記 4:18) 神を神としてあがめず(カバドせず)、感謝もせず、自分の私腹を肥やす事にカバドを置くなら、やがて自分の罪の重さ(カバド)によって滅んでしまう。彼の嫁はその時、子を産んだが、その子をイ・カボテ(栄光がない)と名付け、栄光は去った、と言った。

コンクリートは、形作りをしてそのまま放置するなら、良い形であれ悪い形であれ、そのまま固まるように、人も、日々摂り入れる言葉や口ずさむ言葉、心に巡らす考えや行動によって、その方面で固まって行く。そうであるからには、私達は、神の言葉によって固められていくべきだ。いかにそれまでの習慣や悪意ある言葉などによって固くなってしまった心や考え方であっても、御言葉に浸され続けるなら、それは改善する。神の言葉のほうが、人間の言葉よりも遥かに強く、この世も私達も、神の言葉によって創造されたからだ。『わたしは福音(エウアンゲリオン:敵に勝利した良き知らせ)を恥としない。それはユダヤ人をはじめ、ギリシヤ人にも、すべて信じる者に、救を得させる神の力である。(ローマ 1:16)』福音(エウアンゲリオン)は昔、戦争に勝利した際に伝令が伝える「勝利の良き知らせ」である。我らの王・イエス様は、悪魔サタンに勝利した！もう悪魔サタンの圧政に苦しむ事は無い！このイエス様を信じて勝利者の側に入りなさい！それが福音であり、どんな悪い状態になってしまっても、癒やされない人はいない。神の愛に浸され、御言葉に浸され、そうしてますます造り変えられ、癒され、ますます神に感謝し、栄光を捧げる「義人」の生き方で固められて行く皆さんでありますように！イエス様の名前によって祝福します！

# 横浜天声キリスト教会 礼拝 週報



## 集会案内

各礼拝はインターネットでライブ中継しております → [youtube.com/c/横浜天声キリスト教会](https://www.youtube.com/c/横浜天声キリスト教会)

### 日曜礼拝

1部礼拝 10:30 賛美 11:00 礼拝  
食事/フェローシップ/賛美 12:30～  
2部礼拝 14:00

金曜徹夜祈祷会 21:00～

### 日々の集会

月～金 早天祈祷会 5:00～  
火・木・金 賛美と祈りの集会 13:00～  
火～木 夜の祈祷会 19:30～

### 水曜礼拝

1部 13:00～  
2部 19:30～

## アクセス

横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅  
6番B出口を出てまっすぐ徒歩5分  
JR・関内駅より徒歩10分  
京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

関内駅から伸びる大通公園沿い、  
伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、  
1Fがファミリーマートになっております。



聖書メッセージを携帯で  
聖書メッセージをメールで  
毎日携帯にお届けします。  
左記コードを読み込み、  
空メールを送信するだけ！



〒231-0058 パスター：林和也 川合ゆきえ  
神奈川県横浜市中区弥生町2-17 ストックタワー大通公園I-201  
TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: <http://voh.plala.jp/>  
email: [ephes\\_03-tensei@yahoo.co.jp](mailto:ephes_03-tensei@yahoo.co.jp)



YouTube